

Topics

特集 ● 英語で活躍する先輩たちへのインタビュー

パナソニック株式会社 ソフトウェア戦略担当理事 梶本 一夫 さん

EIGC 講師・ボランティア通訳 渡辺 ゆり子さん

大手繊維メーカー勤務 社会人1年生 小川 裕理 さん

● TOEICミニコラム「TOEICと情報処理スピード」

● Bits & Tips ①「社会に出て役立つ学び方～リアル社会と教育のリンク」

● 教室だより [私の英語体験 (徳永 和子さん) / 教室からのお知らせ]



発行： 一般社団法人 EIGC (エイジック) ニュース英語 北千里校/箕面小野原校 ● <http://www.ccc-osaka.com>

\*一般社団法人 EIGC (Educational Institute for Global Communication) は、非営利型の教育・研究機関です。

特集

英語で  
仕事するって  
どんな感じ  
ですか？

英語で活躍する先輩たちへのインタビュー

現在、将来に向けて英語を勉強中の受講生の皆さん、あなたの目指す先には、きっと「あんなふうになりたい」という憧れの先輩がいるのではないのでしょうか？ またそうした次世代のトップランナーを育てている教育者の皆さんにも、かつては道を照らしてくれた先輩がいたと思います。

今回は、現在英語を武器に活躍していらっしゃる3人の方にお話をうかがいました。

1人目は、パナソニックでソフトウェアの全社的な技術戦略を担当されている **梶本 一夫 さん** です。まさに日本を代表するエレクトロニクス企業のリーダーとして、日本の技術を背負って、日々、グローバルな舞台上で活躍されている多忙な梶本さんに、お話を聞くことができました。

グローバル  
リーダー

年の7分の1は英語を使っています

服部 今日を超超多忙な中、お時間をいただき、ありがとうございます。最近だけでも、日本国内の頻繁な出張のほか、アメリカ、カナダ、中国、ポルトガルと、会議や講演で何度も海外に出張されていますね。他にも、英語を使う場面が多くあると思いますが、お仕事では年間どれくらい英語を使っていますか？

梶本 海外出張での会議で年間40日、電話会議では、毎週2時間程度、海外からの来客対応で月に2回程度です。そのほか、メールも毎週、時間にして1時間くらいは英語でやりとりしています。トータルすると、年間でおおよそ50日程度、7分の1くらいは英語を使っていることになりましたね。

服部 やはり多いですね！最近、英語をたくさん使ったのはどんな場面でしたか？

梶本 リスボンで行われたWeb技術の標準化最先端の会議です。自社のアーキテクチャを参加者に納得させ、得失を説明し、次にはこの方式で行くべきということで合意形成を行いました。3日間の集中審議、実証デモなどを引っ張った形になり、結果として、Web技術の国際会議では初の日本人共同議長に選ばれました。

服部 ITの専門家が集まってWeb技術の未来を決める会議



国内外の国際会議で英語のプレゼンテーションの機会も多い梶本さん

で、見事なリーダーシップを発揮されたのですね。日本人としてとても誇らしく思います。

EIGCでは、梶本さんのように、世界の場でリーダーシップを発揮できる力、つまり、テストで高得点をとることではなく、道具としての英語を駆使して未来を切り拓いていける、そんなコミュニケーション力を育てたいと考えています。梶本さんのお話は、どんな方向を目指して学んでいけばいいのか、学習者に大きなヒントになると思うのです。

梶本さんが仕事で英語を使っていて、失敗したり、うまくいったと感じるのはどんなときですか？

梶本 自分の意図が通じず誤解されてしまったケース、特に食事のシーンで自分の思ったものがオーダーできていなかった時は落ち込みます。一方で、相手の意図とこちらの意図が相互に理解でき、互いを補完できる意見に持っていけたときは、今でも「やったあ！」と思います。

服部 グローバルリーダーも意外と食事のシーンで苦労することがあると……(笑)。でも、英語でのコミュニケーションでお互いの意図が理解できてうまく調整できるというのは、相当深く掘り下げた議論ができていく証拠ですよ。

## 英語の上手下手よりも話す内容が大切 日本人ならではのネタを強みに、そして声は大きく！

服部 外国人とコミュニケーションをとり、仕事を進めていく上で、何が大切だと思われますか？特に日本人に欠けている傾向があると思われるのはどんなところでしょうか？

梶本 下手な発音でも、文法が少々くずれても、根性で話せば必ず通じます。恥ずかしがって会議で発言しない、楽しい食事の時に皆の会話に溶け込まないと言うのは、非常にもったいないと思います。

日本人なので英語が下手なのは当たり前です。でもアメリカ大統領になるのでない限り、英語の上手下手は問われず、その内側にある考え方や自分が持っている個人史の交流が重要なので恐れず話しましょう。

服部 本当に会議で発言しないのはもったいないですね。日本と違って海外では発言しなければ、何も考えがないととられかねません。英語よりもまず自分なりの考えが大切なのです。最後に、若い人たちに向けてアドバイスをお願いいたします。

梶本 日本人であることに誇りをもち、外国の人が知らない

2人目は、EIGCの渡辺ゆり子先生です。渡辺先生はボランティアで教会での通訳を務めています。

### 通訳

#### 同時通訳の難しさとうまく訳せたときの喜び

服部 教会での通訳はいつ頃からなさっているのですか？

渡辺 15年くらい前からです。最初の何年かは、ぶっつけ本番でという状況でした。あまりに大変なので、話し手から事前に概要をもらい、外国人へのレジュメを作り理解の助けにしてみたら、など、工夫を重ねてきました。

服部 教会には行ったことがない人も多いと思うのですが、どんな様子で通訳されているのか教えてくださいませんか？

渡辺 私のキリスト教の教会には常時数人の外国人が出席しています。時には旅行中の外国人も加わります。私はイヤセットのマイクから、牧師の説教の内容や、司会者が話すことなどを、(日→英)同時通訳します。彼らは無線を通して、イヤホンから音声を聞いています。

服部 通訳をされていて困ったこと、うまくいったと思うことは何ですか？



教室にて

渡辺 ゆり子 EIGC講師

2016年度はC1クラスを担当。日中は教育機関で事務職に従事。また、文中にあるように、ボランティアで教会での通訳も行っている。  
資格：英検1級、TOEIC965点

渡辺 同時通訳なので、英語で話しながら、次の日本語に耳を向けておかなければならず、耳と口を同時に働かせるのは、とても難しいです。

また、日本特有のものや言葉のあやを英語で瞬時に説明するのも苦労します。先日、今話題のピコ太郎が、日本外国特派

員協会でのインタビューで「驚き、桃の木、20世紀でございます」と言っていて、通訳者のご苦勞を察しました(笑)。  
ですから、話し手の冗談をうまく訳せて、日本人の爆笑とほぼ同時に、聞き手が笑ってくれる時は嬉しくなりますね。

服部 自分の国である日本のことを説明できることがとても役に立つということですね。大きな声は本当に大切だと私も思います。梶本さん、貴重なお話をありがとうございました。



緊張する会議の後はこんなお楽しみも！  
(ミュンヘンにて)

梶本 一夫

パナソニック株式会社  
全社CTO室 ソフトウェア戦略担当理事

1962年 大阪市西成区に誕生  
1980年 府立天王寺高校卒業  
1986年 京都大学大学院工学研究課情報工学修了  
1986年 松下電器産業株式会社(現パナソニック)入社  
ソフトウェア開発を基軸に全社戦略を担当  
趣味 旅行、読書など

員協会でのインタビューで「驚き、桃の木、20世紀でございます」と言っていて、通訳者のご苦勞を察しました(笑)。

ですから、話し手の冗談をうまく訳せて、日本人の爆笑とほぼ同時に、聞き手が笑ってくれる時は嬉しくなりますね。

#### 聞き手の反応が一番の励みになる

服部 通訳という仕事には、何が大切だと思われますか？

渡辺 準備が大切です。できる限り話の内容を事前に知ること。また背景知識、専門用語も知っているにこしたことはありません。以前、牧師がアニメ『ワンピース』のストーリーをエピソードとして話したことがありますが、前日に原稿を入手できていなければ、理解できずに通訳の何分間は全くの空白になってしまったと思います。

また、接続詞を効果的に使って話の流れをわかりやすくするように、気をつけています。

通訳をしていると、聞き手がどれだけ理解してくれているのか不安に思うことがたびたびです。でも聞いた方が、ご自分のメモを見て「今日は、特にこのお話に感動したわ」などと感想を言ってくれたりすると、役に立てたことを実感できて幸せな気分になります。

服部 では最後に、受講生さんにメッセージをお願いします。

渡辺 英語を通じて何かに貢献できるのは、とても幸せです。さらに向上心が生まれて学習の大きなモチベーションになっています。みなさんも、学習を学習で終わらせず、完璧でなくても勇気を出して実際に使ってみてください。きっと新たなステップへ進んでいけるとと思います。

服部 すばらしいメッセージありがとうございました！

3人目は、小川裕理さんです。大阪大学外国語学部の1回生だった秋から卒業までEIGCで学びました。2回生のときにTOEIC840点を取得。2016年春、大手繊維メーカーに就職して海外営業チームに配属されたばかりの社会人一年生です。

**海外出張もあり、英語を活かせる環境に満足  
更なる飛躍を目指してまだまだ勉強中です**

海外営業

服部 大学時代に磨いた英語力は生かしていますか？

小川 はい、今は海外営業チームで主にヨーロッパを担当しております。基本は商社とのやり取りなので日本語ですが、メールで英語を使うこともあります。年に数回は海外出張もあり、来月もヨーロッパへ行く予定です。

服部 入社1年目で早速海外出張とは、英語力を買われている証拠ですね。

小川 ありがとうございます。やはり語学力、中でも英語力は私の一番のアピールポイントで、長期留学経験などはなくても、コツコツと努力を続けたことが自信に繋がりました。希望していた部署で、これまで学んできたことを実践できる環境なので毎日が充実しています。でもビジネス英語についてはまだまだスキルアップしなければと感じることもあります。

服部 社会人になると、新しく学ばなければならないことばかりでしょう。でも英語に関しては、小川さんのように学生時代にしっかり身につけておくと、あとは仕事をしながら必要な専門知識を補っていけばよいのでは？

小川 そうですね。それで今まさに、繊維系の専門用語と格闘中です（笑）。

服部 頑張ってください！ ご活躍をずっと大阪から応援していますよ。



小川 裕理

2016年 大阪大学外国語学部卒業後、大手繊維メーカーに入社  
現在 愛知の関連会社に駐在し、海外の高級ブランドへの生地売り（営業）を担当  
資格（取得時学年） TOEIC840点（大学2年）、英検準1級（高校3年）、中国語検定4級（大学3年）

名古屋のポール・スミス展にて

TOEIC ミニコラム

TOEIC  
と  
情報処理  
スピード

限られた時間で  
正確に理解する力

TOEIC で実力を発揮し高得点をとるためには、オフィスで行う自然な会話や大量の文章を限られた時間内に正確に理解する力が必要です。決して難しいものではないのですが、大量の問題を次々と理解して回答していくスピードが求められます。

入ってくる情報を早く正しく処理していく力をつける訓練は、仕事でも受験でも日常生活でもたいへん役立ちます。就職や転職、職場での評価などで TOEIC スコアは役立ちますが、自分の能力開発のために利用するのもいいと思います。英語プラスアルファの力をつけるために TOEIC 対策学習をするというつもりで挑戦してみてください。

…………… ひとつこと ……………

EIGC では、4月から TOEIC 演習に重点を置いたビジネスクラスを復活させます。TOEIC を利用して会話表現の学習を積極的に取り入れていきます。服部は、以前受けた TOEIC で満点の 990 点でしたが、この数年は受験していないのでカリキュラム作りや授業再開を機にまた受験してみようと思っています。

Bits & Tips

EIGC 代表理事  
服部 優子



社会に出て役立つ学び方  
～リアル社会と教育のリンク

日本の学校では、教科書に沿って授業を進め、その内容を定期試験で確認するという教育が行われています。この方法には、どこでも平等に同じような教育を受けられるというメリットがあります。一定の知識を多くの生徒に身につけてもらうには良い日本の教育ですが、これでは学びの面白さを実感しにくく、社会に出て役立つ大切な学びが何なのかに気づかないまま、学校を卒業してしまいます。

実際、日本の学校で成績優秀な人が、必ずしも社会で貢献できる人ではありません。IT の発達による変化の激しい今

の時代には、もっと違った学び方が、学校教育と社会をうまくリンクさせることにつながります。

教育先進国といわれるフィンランドでは、今年から、複数の教科にまたがった「教科横断的な教育方法」を導入しています。教科横断的な教育というと、教師に広範囲の知識が必要になるのではないかと思われがちですが、教師の役割は「ファシリテーター」であり、生徒たちが自由に学ぶ環境を整えてあげればよいという考え方です。そうすることで、たとえば、プログラミング教育を算数や音楽、体育などの授業で取り入れたたり、地球温暖化や欧州連合など事例に基づいたテーマを、複数の教科にまたがって時間をかけて学習する機会を作り出しています。

学びは、教科の枠にはめてしまうと、全

体像が見えず実用的ではなくなってしまいます。日本の英語学習では、教科をさらに細分化して、リーディングや文法、英作文などの枠で学習しています。これでは現実社会と学んでいることをリンクさせるのは非常に困難です。英語学習も、政治や経済、環境、文化などのテーマで学習し、英語という言葉を実際に使われている場面で体験することで、学習と現実社会をリンクさせることが可能になります。

文法や英作文などの枠で勉強してきた今の日本人は、社会人になっても英語は「教科」のまま、なかなか「道具」として使えず、いつまでも苦手意識を払しょくできません。教育の場が変われば、日本人の英語力も変わります。

参考：フィンランド大使館ホームページ  
<http://www.finland.or.jp/public/default.aspx?contentid=350772>

私の英語体験

英語が口について  
出てきました



徳永和子さん  
受講歴2年。  
現在C2クラス受講中



デパート催事場での  
嬉しかった出来事

もうすぐ受講歴2年になる主婦です。高校生の娘が受講していたのですが、娘の教材を見て、とても良いと感じたので私もクラスに通いたくなって受講を開始し、現在に至っています。

もともと英語は好きな教科で独学で勉強した経験もありました。TOEIC や英検を受けたのは随分前のことで、英語を勉強するという体験についてのブランクはかなりありましたので、最初はついていくのが必死でした。

でも、つい最近、とても嬉しい体験がありました。それはデパートの催事の英国展

で、イギリス人の職人さんと英語でいろいろなお話ができたことです。催事場では鋳型を用いて鋳製品を実演制作されていたのですが、その工程をレクチャーして下さるイギリス人職人さんの話の内容が自然に理解できました。レクチャーの後もいろいろ質問したことに応じていただき、個人的にたくさんお話ができて会話がスムーズに運んだことに自分でも驚きました。英国内のレアな観光地情報まで教えてもらえてとても嬉しかったです。

普段は特に英語で会話をする機会がないのですが、英語が口について出てきました。自分で使えるボキャブラリーが増えたおかげでしょうか。まだまだ聞き取れない単語もあり、完全ではないので、さらなる進化を目指して、自分の目標に向かって研鑽していきたいと思っています。



EIGC で熱心に学習され、クラスで日常的に英語を読み、聞き、発声訓練をしているので、実は、こんなふうには話ができるのは当然なのです。クラスでもっともっと難しいことをしていますから。あとは自信を持ってどこでも英語でコミュニケーションできます。(服部)

教育機関の皆さまへ

先生方も、ニュースに強くなります  
始めてみませんか？

EIGCでは、現代の世界が抱える経済・産業・政治・外交・防衛などの問題をリアルタイムに学びながら言語能力を身につけていくクラスを運営しています。本当の意味での実用に耐える英語でのコミュニケーション力を身につける授業を行いますか？先生方自身の力にもなります。EIGCの服部までご相談ください。



事務局から  
お知らせと  
お願い

知っていますか？  
EIGC クラブ

一般社団法人EIGCでは、学習者の自主サークルを応援しています。現在、木曜日午後の英語通訳案内士学習サークル(すでに合格者複数名輩出!)のほか、毎月、木曜と日曜にそれぞれ1回ずつ、英語でディスカッションサークルも活動しています。ディスカッションには大阪大学に留学している外国人研究生が参加してくださっています。詳しくは先生に聞か、EIGCホームページのEIGCクラブページをご覧ください。

学習  
サークル

1口1,000円からの  
ご寄付をお願いします

ご寄付は、英語教育の研究、奨学制度の創設、学習サークル支援などに使わせていただきます。お名前の前に「寄付」を入れてお振込みいただくか、メールにてご寄付の旨お知らせください。

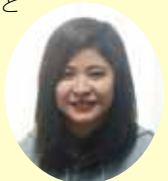
●振込先  
ゆうちょ銀行  
(店名) 四〇八(ヨンゼロハチ)  
(店番) 408(普通) 3548 437  
ゆうちょからお振込の場合  
記号:14020 番号:3548 4371  
口座名:一般社団法人 E I G C  
シャ) イーアイジーシー

ご寄付

事務局短信

事務局新メンバーご紹介

EIGC 受講生で関西学院大学1回生の薄田さんが、昨年3月から週1回少しの時間ですが、事務局を手伝ってくれています。EIGC 初の試みのインターン(?)として、ワードや音声編集ソフトを使って教材制作などを担当してもらっています。どうぞよろしく!



薄田明日香さん

EIGC は現在、講師4名と事務局スタッフ2名で運営しています。  
講師 石神佐知子 今西真澄  
渡辺ゆり子 服部優子  
事務局 神山綾子 薄田明日香

編集後記

2016年はイギリスの国民投票でEU離脱が決定し、アメリカでは内向き志向のドナルド・トランプ氏が大統領選に勝利しました。グローバル化が進む中でその恩恵にあずかれない中下流層の増加と格差の拡大に対する反発が原因だとされています。

しかし、グローバル化に逆行することは、IT技術が加速的に進歩している世界では現実的に不可能です。世界の平和的な発

展のために、この格差を少しでも埋めていく政策や活動を推進できるグローバルリーダーが求められています。

目覚ましい経済成長を遂げたGDP世界第3位の先進国である日本には、グローバルリーダーを生み出す潜在力があります。この北大阪で未来のリーダーを育てるための研究と努力をこれからも積み重ねていこうと思います。

(服部)

一般社団法人 EIGC (エイジック)

ニュース英語  
北千里校/箕面小野原校

発行責任者/服部 優子

〒562-0031  
大阪府箕面市小野原東 5-5-M  
サウスロード 201

http://www.ccc-osaka.com/  
✉ eigc.japan@gmail.com